

SPECIAL
GUEST
LECTURE

観光と食のおいしい経済



柳川範之氏

東京大学大学院
経済学研究科 教授

東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。中学卒業後、父親の転勤先であるブラジルへ渡り、塾や進学校のない環境のなか独学生活を送る。大学時代もシンガポールに在住しながら慶應義塾大学の通信教育課程で学び、その後、東京大学大学院へ進学したという異色の経歴を持つ。現在は経済学の第一人者として、内閣府の経済財政諮問会議や産業構造審議会など、政府の様々な有識者会議の委員や座長を歴任。理論的な経済分析にとどまらず、デジタルトランスフォーメーション(DX)やルール形成を通じた「地域経済の持続可能な仕組みづくり」、さらには「食の活性化」のイノベーションに関しても、多角的な視点から提言と社会実装を牽引している。

旅においても日常においても、欠かせない要素である「食」。それは文化やコミュニケーションの根幹であり、地域そのものの魅力でもあります。

この「食」を中心に据えると、「農業」と「観光」は切り離せない密接な関係にあることが分かります。さらに、その土地の気候風土から学び、地域性を創造するための「教育体験」が加わることで、未来へ続く持続可能な営みへとつながっていきます。

世界に目を向け、自然を師と仰ぎ、島の知恵を糧とすること——これこそが、本市の観光振興において大切であると考えます。

本セミナーでは、経済学者の柳川範之氏をお招きし、日本の食に対する世界的な理解や他産業との連携、産業の高度化などをテーマに東京大学で開催されている「食の活性化フォーラム」のエッセンスを、ここ石垣島でご講演いただきます。

また、石垣市観光アドバイザーの楠本修二郎氏からは、石垣島ならではの「おいしい」の価値創造についてプレゼンテーションを行っていただきます。

皆様のご来場を、心よりお待ちしております!



楠本修二郎氏

石垣市観光アドバイザー
ZEROCO株式会社 代表取締役社長
農業生産法人
株式会社JAPAN FARM PARTNER
代表取締役社長

カフェ・カンパニー株式会社をはじめ、数々のフードビジネスや地域活性化プロジェクトを立ち上げてきた実業家。日本の食文化を世界へ発信する活動や、観光と農業を掛け合わせた独自のビジネス展開で注目を集める。著書『おいしい経済』では、食の持つポテンシャルが地域経済にどう還元されるかを提唱。現在は、最先端の鮮度保持技術(貯蔵技術)を持つ「ZEROCO株式会社」の代表として、生産者と外食を繋ぐ新たなバリューチェーンの構築に挑んでいる。石垣市観光アドバイザー。

基調講演 柳川範之氏

なぜ、今「食」なのか

プレゼンテーション-1 堀知佐子氏
菊乃井常務取締役 ZEROCO取締役

未来の食をつくる貯蔵技術ZEROCO

プレゼンテーション-2 楠本修二郎氏

観光と食が牽引する、
石垣・八重山の21世紀戦略

対談 柳川範之氏×楠本修二郎氏

石垣島の「おいしい」の
可能性から、はじまること。

2026

7.11 土曜日

(14時開場) 14時30分~16時30分

場所
石垣市役所コミュニティルーム主催:石垣市企画部観光文化課
Tel 0980-82-1535

対象者

観光関連事業者、農業・漁業・畜産従事者、
飲食事業者、一般、高校生

事前申込み

座席用意や準備のため、
事前申込みにご協力ください。
(当日の直接来場も可能です。)右の二次元コードより
お申込みください。